円小学校学校だより

個性の花咲く円の郷

令和３年５月号

時間って…

校長　平田　賢司

円小に赴任して２か月が過ぎようとしています。コロナ禍で集落行事等がなく，なかなか地域の方々とお話する機会がないことを残念に思っています。

ところで，自分の経験から言うと，小学校の６年間はとても長かったです。中学校の３年間もかなり長かったです。でも，高校以降は，月日の経つのが早く感じられるようになりました。５０代後半になった今では，１年はあっという間に過ぎてしまいます。

フランスの哲学者ポール・ジャネが発案した法則に「時間の心理的な長さは年齢に反比例する」というものがあります。簡単に言えば，年齢が増えるほど，時間が早く過ぎたように感じるということです。これは，時間が過ぎるときに感じるのではなく，過ぎ去った時間に対して感じる法則です。

説明は次のとおりです。

１　人生に対する時間の長さがちがう

例えば，５０才の人にとって１年の長さは，これまでの人生の５０分の１(２％)ですが，５才の子どもにとっては５分の１(２０％)に相当します。つまり，５才の子どもの１日は５０才の人の１０日分に相当するのです。

２　生活の新鮮味が薄れていく

年齢とともに新しい経験や発見が少なくなったり，同じことを繰り返したりするため，生活がマンネリ化してしまう。

今，７名の子どもたちは，さまざまな経験を重ね，いろいろな発見をし，とても密度の濃い大切な時間をすごしています。そんな子どもたちを，学校や家庭，地域が一体となって見守り続けたいものです。

自分の命は自分で守る

年度始めのこの時期，学校では緊急事態に備えて，さまざまな訓練をしています。その目的はひとつ。「自分の命は自分で守る」ための知識や術を身に付けることです。

【不審者対応訓練】

秋名駐在所の喜多林巡査長をお招きして，不審者対応訓練を行いました。合言葉「いかのおすし」を使って，不審者に遭遇したときの対応をひとつひとつ丁寧に確認しました。そして，事故が起きているイラストを観察して，その状況を近くの大人に伝える訓練をしました。

【交通教室】

体育館に模擬交差点を用意して，横断歩道の正しい渡り方を練習しました。横断中も油断せずに，左右を目視することを確認しました。また，実際に校区内を歩き，事故が予想されそうな場所について話し合いました。海岸への幹線道路は横断歩道がなく，細心の注意が必要です。

【ハブ咬傷予防教室・救急救命講習】

名瀬保健所職員をお招きして，奄美群島に生息するヘビの種類や習性について学びました。また，姫野優太さんには，心肺蘇生法について実技を交えながら分かりやすく説明していただきました。水難事故が増える時期を迎えます。いざという時のための備えを十分にしたいものです。

晴耕雨読

６月は「水無月(みなづき)」とも呼ばれる梅雨時です。稲作等にとっては「恵みの雨」ですが，子どもたちにとっては，外で活動できなくなり「恨めしい雨」と言えるのではないでしょうか。でも，こんな時期こそ読書のよい機会です。読書は，子どもたちの心や頭にとって「恵みの雨」となります。「多様性」「共生」「想定外」が求められる未来を生きていく子どもたちにとって「想像力」や「創造力」は不可欠です。こられを身に付けるのにピッタリなのが読書です。本校では，月１回の親子読書の日，年２回の保護者による読み聞かせにより，学校や家庭における読書活動の充実を目指していますが，雨の日が続くこの時期，時には親子でじっくり本に向き合う時間をつくるよい機会ではないでしょうか。

【読書の５つの力】

①集中力が増し，集中力の継続時間が長くなる。
②いろいろな考え方がうかび，説明するのが上手になる。
③相手の気持ちや立場を想像することができるようになりコミュニケーション能力がアップする。
④脳の働きがよくなる。（読書は脳のトレーニング）
⑤心が落ち着くようになり，短時間でストレスが解消する。

６月の行事予定

日	曜	行　事　名　等
1	火	歯と口の健康週間　5／31～6／4
7	月	校内読書週間　～12日
12	土	土曜授業日（円ブルーシー）
17	木	避難訓練（地震・津波対応）
19	土	子ども博物学士講座
30	水	町学力水準向上推進大会　18：30～20：20

※水泳学習

６月４日(金)，11日(金)，17日(木)，24日(木)，30日(水)